

# 空間・社会・地理思想 第6号

## ■■ 論文

クリスティアン・W・シュバング (石井 素介 訳) ..... 2- 21  
カール・ハウスホーファーと日本の地政学—第一次世界大戦後の日独関係の中でハウスホーファーのもつ意義について—

水内 俊雄 ..... 22- 50  
大阪市大正区における沖縄出身者集住地区の「スラム」クリアランス

加藤 政洋 ..... 51- 58  
木賃宿街「釜ヶ崎」の成立とその背景

## ■■ 史料

通称「吉田の会」による地政学関連史料 解題 (水内 俊雄) ..... 59- 63

本邦に於る官撰地誌編纂の概要 (室賀 信夫) ..... 64- 66

印度支那半島に於る英仏の侵略とその政策 (室賀 信夫) ..... 67- 73

皇戦地誌に関する意見 ..... 74- 83

皇戦地誌とは如何なるものとなすべきや (浅井 辰郎)

皇戦地誌とは如何なるものとなすべきや (朝永 陽二郎)

皇戦地理学について (柴田 孝夫)

地誌は如何にあるべきか (松井 武敏)

皇戦地理学の意義 (別技 篤彦)

皇戦地誌をして如何なるものたらしむべきか (野間 三郎)

皇戦地誌についての私見 (室賀 信夫)

皇戦地理学素描 (米倉 二郎)

學戦原理 (無署名) ..... 84- 89

東方問題の基礎条件 (野間 三郎) ..... 89- 97

シンガポールの軍事地理的考察 (室賀 信夫) ..... 98- 106

西貢港の地政学的位置に就きて (室賀 信夫) ..... 106- 112

## ■■ 翻訳

ガローゲ・オトゥーホール (實 一穂 訳) ..... 113- 129  
ポストモダンの地政学?—近代地政学的想像力とその克服—

クロード・ラフェスタン (遠城 明雄 訳) ..... 130- 141  
地理学と社会 (『地政学と歴史』の第1章)

リンダ・マクドウェル (加藤 政洋 訳) ..... 142- 149  
記憶の行為ならびに千年紀の希望と不安—経済的なものと文化的なものごちない関係—

モナ・ドモシュ (齋藤 元子 訳) ..... 150- 160  
地理学の新しいフェミニスト歴史叙述をめざして

モナ・ドモシュ (齋藤 元子 訳) ..... 161- 163  
新地理学的知識の最先端を越えて